



FC TOREROS NEWSLETTER

NO.2

2010年11月号

発行時期
毎月1回(最終土曜日)

【エフシートレロス
ニュースレター】



(撮影)10月24日、ヤン・ブラウンコーチによるスペシャルセッション in 和田堀公園

Monthly Report

●ヤン・ブラウンコーチのセッションを行いました!

オランダの名門アヤックス。現在世界No1クラブと言われるスペイン・バルセロナの礎を築いたのもアヤックス。その世界的な名門クラブの育成ディレクターを務め、南アフリカW杯でも活躍したオランダ代表のシュナイデル(レアル・マドリッド)やファン・デル・ファールト(トッテナム)などの世界的なトップ選手の育成に携わったヤン・ブラウン氏が10月24日、27日、29日の3日間、トレロスにやってきました!!

トレロスの掲げる「フットボール+1」。その一環として実現した当セッション。普段ではなかなか接する機会のない世界的なトップコーチによる直接の指導。このような機会を通じ、本場の雰囲気(空気)を感じ、そこから技術だけでなく、サッカーへの取り組みの大切さに気付いてもらえればとの想いを込めて招聘しました。

ヤンコーチのトレーニングを通じて感じたこと。それは、サッカーに対する情熱。技術云々以上に、この情熱を持つことの大切さをヤンコーチの姿勢から子ども達にも伝わったのではないのでしょうか。



●ヤンコーチからのメッセージ。

「サッカーは楽しまなくては意味がない。それはどの年代にも言える。楽しむためには、真剣に取り組むこと。真剣さがなければ、それは偽りの楽しさに過ぎない。技術的なことは関係ない。トレーニングや試合に全力で臨むことこそ全てのはじまりとなる。ピッチ外の姿勢も大切。常にサッカー選手としてのプライドを持つ。さすがサッカー選手と言われるような見本となる人物こそ、真の良いサッカー選手だろう。トレロス子ども達には真のサッカー選手を目指して頑張ってもらいたい。」



Match Report

都大会に繋がるJA東京カップ(5年生大会)。10月23日に開催された予選グループで1位通過を果たし、現段階で杉並区(4ブロック)ベスト8。まだまだ足りない部分はあるにしろ、この数カ月のチーム、個人の成長は目覚ましいものです。沼津合宿からはじまり、10月には強豪ヴェルディジュニア、三菱養和などとの連戦。そこで自分達が通用する部分、足りない部分に気づくことができたのは大きな収穫。その試合以降、選手達の表情

が変わったのが印象的です。この表情の変化が一番大切。これをどう次に進めてくれるか。楽しみです。【試合結果】

- 7-1 高二SC
- 4-0 高東SC
- 3-0 方南SS



Toreros Voice

「子ども達を取り巻く環境ってどうだろう? 子ども達は生き生きしているのだろうか? 子ども達が潜在的にもっているスイッチを入れることはできないだろうか? スイッチさえ入れればどんな社会でも淘汰されない人間に育つのではないか。サッカーはそのスイッチを入れることができる手段のひとつ。そんなスイッチを入れることのできる、これまでにない、日本を代表する“街クラブ(サッカークラブ)”を作りたい!」

この夢こそ、トレロス誕生の動機です。入団当初はサッカー経験がなく、自信がなくても、保護者、クラブ、地域が力を合わせ、子ども達を育てようとする温かいクラブの雰囲気のなかで、心技体ともに着実に成長できる環境を作る。そしていつの日か、エリート集団でないトレロスが、エリート集団と対等以上の戦いをするところまで成長する。そんなリーグも真似できない理想的なサッカークラブを作りたいとの夢(想い)がトレロス誕生の背景にあります。しかし、まだまだヨチヨチ歩き状態のトレロス。そんなヨチヨチ歩きだからこそ、色々な人の力が必要。クラブ、保護者、地域の方々などと協力をして子ども達を支える温かいクラブへ向かっていければと考えています。